

## 福建特賞



## 概要説明書

支 部 名	京 築 支 部
受 賞 者 名	株 式 会 社 豊 秀 建 設
工 事 箇 所	県道新北九州空港線 京都郡苅田町大字苅田
事 業 名	地域高規格道路等(建設)
受賞理由	<p>本工事箇所は、数ある橋梁工事のなかで唯一土壌汚染対策法の汚染区域に指定され、工事による土壌汚染の拡散防止が必要なことに加えて、現道の中央部に橋脚を設置することから工事による一般通行車両への配慮が必要な現場である。</p> <p>このような現場状況のなか、当該業者は、汚染土壌の流出防止措置を的確に実施するとともに、大型重機を用いた施工を交通量の少ない時間帯に行うなど、汚染の拡散防止や一般通行車両に配慮した施工に取り組んだ。その結果、汚染の拡散や苦情もなく工事を完了することができた。また、これ以外に、自ら工程の短縮にも取り組んだ。</p> <p>これらの取り組み姿勢は、福建賞に値するものと評価するものである。</p>

# 福 建 賞



## 概 要 説 明 書

支 部 名	那珂 支部
受 賞 者 名	亜細亜建設工業 株式会社
工 事 箇 所	鷺田川 筑紫野市二日市中央6丁目
事 業 名	平成30年災害土木事業

### 受賞理由

各地において甚大な被害をもたらした平成30年7月豪雨により、鷺田川流域においても時間64.0mm/hを観測し、護岸が被災した。本工事はこの災害の復旧工事である。特色として以下の点があげられる

- ・護岸裏の後背地には商業ビルが密接しており、通常の矢板圧入では圧入できないため、特殊工法であるゼロクリアランス工法による施工であった。
- ・矢板締切を行っての施工のため、河川断面の約6割を盛土する必要があり、非出水期の降雨でも河川水位が急激に上昇する恐れがあった。
- ・仮設矢板圧入の際に河床より約2m下に当初確認できなかった古い鋼矢板が確認されたが矢板が不規則に埋設しているため除去に困難が予想された。

以上のような厳しい現場条件の中、近隣工作物への影響もなく工程遵守し工事を完成させたことは福建賞に値すると評価するものである。

# 福 建 賞



## 概 要 説 明 書

支 部 名	福 岡 支 部
受 賞 者 名	株 式 会 社 國 崎 組
工 事 箇 所	新 建 川 糟 屋 郡 久 山 町 久 原
事 業 名	広 域 河 川 改 修 (市 街 地 整 備)
受 賞 理 由	<p>本事業は、新建川の浸水被害の軽減を目的に1/10規模での治水安全度向上を図るため、護岸及び分水路の整備を行う河川改修事業である。</p> <p>本工事の特色は、本川と分水路の接続部がかなり湾曲しており、施工方法を現場で検討していくことが重要であった。</p> <p>当業者は、湾曲部の施工に関して自然石での提案を行った。これにより今回の課題であった、施工性、見た目、強度の3点全てにおいて見事に課題を解決した。また、施工面に関して、隣接工区との密な協議やICT施工を行うなど工夫し、より正確な位置で護岸を仕上げるなど、困難な課題を解決し無事に工事を完成させたことから、福建賞に値するものと評価するものである。</p>

# 福 建 賞



## 概 要 説 明 書

支 部 名	朝 倉 支 部
受 賞 者 名	日 迎 建 設 株 式 有 限 公 司
工 事 箇 所	朝 倉 市 杷 木 白 木
事 業 名	災 害 関 連 緊 急 砂 防 事 業
受 賞 理 由	<p>本事業は、平成29年7月の豪雨により土石流災害が発生した日木谷川（2）の砂防堰堤工事を行うものである。</p> <p>当流域は、斜面の崩壊や溪流の浸食等により荒廃しており、次期出水時の土石流の発生による下流域の人家への被害や道路の寸断など、甚大な被害が発生する恐れが懸念されるため、早急な砂防堰堤の整備が求められた。</p> <p>当業者は、独自の工夫により、品質管理の向上・作業の効率化・周辺環境対策を積極的に行い早期完成に向けて努力した。又、令和元年8月豪雨時も仮設ブロック堰堤に堆積した土砂撤去を迅速に行い、下流側集落の安全性向上に寄与した。さらに、県道から現場に通じる道路が急勾配で幅員も狭い条件の中、苦情や事故も無く安全に工事を完了させた。</p> <p>優れた技術を積極的に導入し、周辺の環境に配慮しながら事故も無く工事を完成させたことは、福建賞に値するものと評価するものである。</p>